

平成 28 年 12 月期
第 1 四半期 決算説明資料

平成 28 年 5 月 10 日

ダンロップスポーツ株式会社

(本資料の金額表記は、億円未満を四捨五入しております)

連結損益の概要

ゴルフクラブ「ゼクシオ ナイン」で増益

(単位:億円)	2016年	対前年	2015年
	1-3月		1-3月
売上高	172	+1 (+0%)	171
営業利益 (率)	8 (4.7%)	+13 (-)	Δ5 (Δ2.8%)
経常利益 (率)	4 (2.5%)	+8 (-)	Δ3 (Δ1.9%)
純利益 (率)	1 (0.7%)	+9 (-)	Δ8 (Δ4.7%)

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

	対前年
国内ゴルフ用品市況	102%
国内テニス用品市況	95%
米国ゴルフ用品市況	96%

■売上高

為替の影響もあり海外は減収も、ゴルフクラブ「ゼクシオ ナイン」が好調に推移し、増収。
テニス用品もラケット、ボールを中心に増収。

■営業利益

ゴルフクラブの増収に加え、経費の抑制もあり大きく増益。

<1>

製品別売上高

ゴルフクラブで増収、ゴルフボールは減収

(単位:億円)	2016年 1-3月	対前年		為替影響 除く
		金額	率	
ゴルフクラブ	82	+2	+3%	+6
ゴルフボール	31	Δ7	Δ18%	Δ6
用品その他	18	+2	+15%	+3
ゴルフ用品	131	Δ3	Δ2%	+2
テニス用品	16	+2	+14%	+2
ライセンス収入	1	Δ0	Δ17%	Δ0
スポーツ用品	147	Δ1	Δ0%	+5
サービス	4	+1	+18%	+1
ウェルネス	20	+1	+3%	+1
合計	172	+1	+0%	+7

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

	日本	海外 (為替除く)
ゴルフクラブ	+7	Δ1
ゴルフボール	Δ2	Δ3
用品その他	+1	+1
合計	+6	Δ4

■ゴルフクラブ

海外ではCGクラブが減収も、国内・海外ともに「ゼクシオ ナイン」が好調に推移。

■ゴルフボール

「Z-STAR」が2年目となり減収。

<2>

地域別売上高

日本は増収、北米は減収

(単位:億円)	2016年 1-3月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	109	+9	+9
北米	16	△5	△4
欧州	14	△0	+1
アジア	29	△2	+1
豪州・南ア他	4	△2	△1
海外売上高	62	△8	△2
海外売上高比率 (用品事業のみ)	36.3% (42.3%)	△4.9P (△5.4P)	△2.8P (△3.2P)
連結売上高	172	+1	+7

■日本
国内ゴルフ・テニスとも好調に推移。
ウェルネスは小型店舗の新規出店などにより増収。

■北米
「ゼクシオ ナイン」が好調も、CGクラブ及びゴルフボールで減収。

■アジア
韓国で「ゼクシオ ナイン」が好調も、為替の影響で減収。

【主要通貨為替レート】

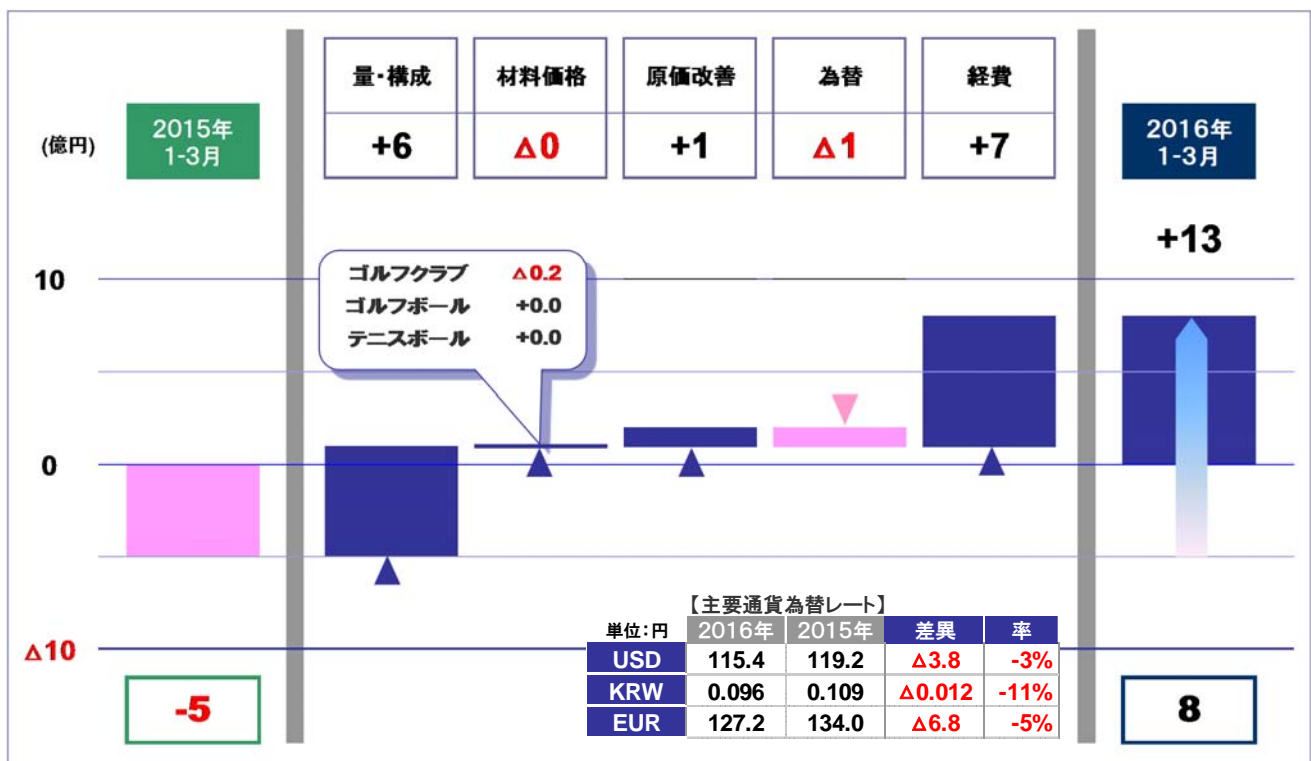
単位:円	2016年	2015年	差異	率
USD	115.4	119.2	△3.8	-3%
KRW	0.096	0.109	△0.012	-11%
EUR	127.2	134.0	△6.8	-5%

※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<3>

営業利益増減要因

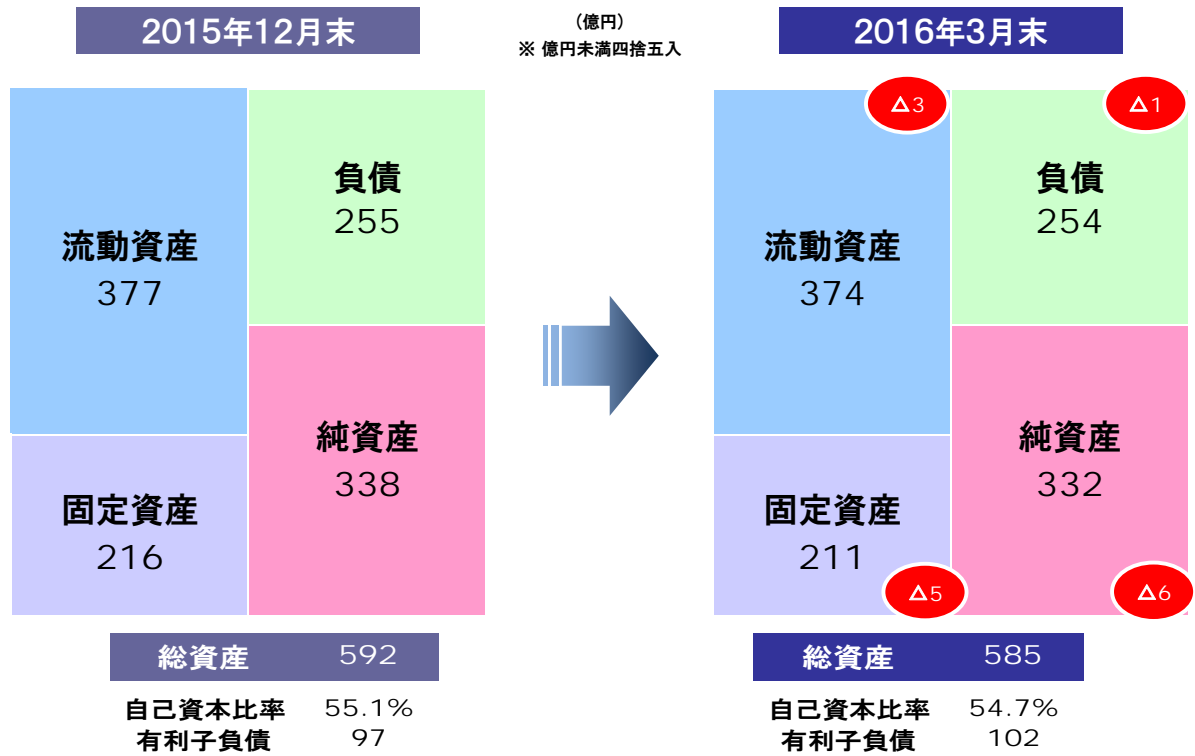
国内ゴルフクラブ増収と経費抑制により増益



<4>

バランスシートの状況

有利子負債が5億円増加し、自己資本比率は0.4P低下



スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ